



2025年3月25日

各 位

会 社 名 令和アカウンティング・ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 繁 野 径 子
(コード番号：296A 東証グロース)
問 合 せ 先 執行役員人事経理部長 伊 藤 淳
TEL. 03-3231-1935

子会社の設立及び新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、2025年3月25日開催の取締役会において、下記の通り子会社を設立し、新たな事業を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 設立子会社の概要

(1) 名称	株式会社ミラクル経理	
(2) 所在地	東京都中央区日本橋一丁目4番1号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 繁野径子	
(4) 事業内容	1. 経理業務に関わるシステムの企画、設計、制作、開発及び販売 2. ITシステムの運用、保守、管理及び更新	
(5) 資本金及び資本準備金	1億円（資本金5千万円、資本準備金5千万円）	
(6) 設立年月日	2025年4月（予定）	
(7) 大株主および持株比率	当社 100%	
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社100%出資の子会社として設立する予定です。
	人的関係	当社代表取締役社長の繁野径子が当該子会社の代表取締役を兼任し、当社の執行役員及び従業員が、当該子会社の取締役管理本部長及び取締役事業本部長をそれぞれ兼任する予定です。また、当社からの社員出向の受け入れを予定しております。
	取引関係	当該子会社との間で業務委託契約の締結を予定しております。

2. 子会社設立の経緯と目的

当社は従来より数多くの企業が開発し販売している多種類の会計ソフトウェアを経理実務において使用してまいりました。その成果として極めて多くの会計ソフトのメリット・デメリットを把握するに至り、それらの中から可能な限りメリットを集約した会計ソフトウェアを開発し販売することは、当社のクライアントはもとより、多くの会計ソフトウェアのユーザーに資するばかりでなく、当社の成長に繋がるものと判断いたしました。そして、当社のかかなり稀と思われる多種類の会計ソフトウェア使用経験を無駄にするのではなく、それを基礎として創造されるソフトウェアを、広く社会に提供していくことが社会貢献にも資するという判断に基づき新子会社を設立することいたしました。

3. 具体的内容とスケジュール

① すでに自社内で試用中のDXに資するソフトウェアの販売

当社内では生産性向上を目的として、DXに資すると考えられるソフトウェアを約20ほど開発し実務で使用しております。それらのうち汎用性の高いと考えられるソフトウェアをAI等最新の技術を加味した上で販売していく予定です。販売方法等は現在検討中であり、販売の第一弾は2025年10月頃を予定しております。

② 経理実務の核心となる会計ソフトウェアの開発・販売

①のソフトウェアが業務と業務を繋ぐ DX に関わるソフトウェアということに対して、本ソフトウェアは会社経理の根幹をなすソフトウェアです。当社は当該ソフトウェアの開発に多くの知識・経験を注入していく覚悟であり、それだけ従来の会計ソフトウェアとは一線を画した革新的なソフトウェア (AI の使い方等) を考えております。

既に企画中ではありますが、それを実販売するまでには、自社内での試験的使用等、①に比して時間を要することから、2026 年後半の販売を予定いたしております。

③ マーケットの拡大に向けたブラッシュアップ

当初は当社のクライアントである大企業・中企業に対して提供することよりスタートいたしますが、その反応等により、さらに中小・零細企業に効果的なソフトウェアにブラッシュアップした上でマーケットを広げていく予定です。

なお、中小・零細企業向けへのブラッシュアップは、①②の当社クライアント向けの開発に劣後するものと思われませんが、状況が変わった場合には、適時ご報告させていただきます。

4. 連結業績への影響見込み

本件による 2026 年 3 月期連結業績及び財政状態への影響は軽微ですが、中長期的には当社グループの連結業績向上に資するものと考えております。今後、当社業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

以上